

## 函館市交通事業経営計画（第2次）進行管理 【平成25年度計画における局内評価結果および経営懇話会意見等】

### 総 評

函館市企業局では、現在、平成22年3月に策定いたしました「函館市交通事業経営計画（第2次）」に基づいて軌道（交通）事業の運営をしており、毎年、本計画に記載されている各対策項目の自己評価とそれに対する函館市企業局経営懇話会からの意見等を頂きながら進行管理を行うことで、計画の適切な実施に努めているところでございます。

平成25年度の局内評価の結果について、経営懇話会からは概ね当局が考える方向性通り進めていくようにご意見等を頂いたところですが、その一方で各委員の皆様から個別意見等として、非常に多様なご意見、ご要望、ご提案などを頂いたところでもありますので、私どももこれらご意見等を真摯に受け止めるとともに、参考にしながら、今後の事業運営に役立ててまいりたいと考えているところでございます。

昨年度は、当局にとって路面電車開業100周年という記念の年であり、全国から多くの皆様に函館へお越し頂くとともに函館市電をご利用頂き、また、当局交通部が開設しているフェイスブックでも皆様からの応援メッセージなどを頂き、大変嬉しく思うとともに、心から感謝しております。

この度、平成25年度の進行管理を終え、路面電車を取りまく環境や社会情勢の変化などから新たな課題も発生しておりますが、地域の足として「人と環境に優しい路面電車」をこれからも維持し続けていくために、これまで以上に利用者の満足度向上と環境配慮に努め、職員が一丸となって本計画の着実な推進に取り組んで参る所存でございます。

平成26年12月

函館市公営企業管理者

企業局長 秋田 孝